



## 外国出張報告書

平成 28 年 1 月 15 日

1. 出張国名        インド
2. 出張月         平成 27 年 11 月～12 月
3. 出張目的       ソルガムの生物硝化抑制に関する評価および今後の共同研究推進のための討議：A

#### 4. 成果の概要

これまでに生物的硝化抑制物質であるソルゴレオンの分泌能の水耕法による評価をもとにソルガムの RIL (Recombinant inbred line, 組換え自殖系統) 集団から選抜した対比的な分泌能をもつ 12 系統を国際半乾燥地熱帯作物研究所(ICRISAT)内の圃場で栽培した。植え付け 45 日後に各植物体の根圏土壌の採取とその土壌の基本的性質の予備的調査を行うとともに、詳細な BNI 効果を検討するために JIRCAS に土壌サンプルを送付した。ソルゴレオン分泌形質に対する遺伝マーカー開発に向けての解析のために、JIRCAS にて実施したソルガムでのミニコア遺伝資源での 1 回目の結果を ICRISAT 側に提供した。BNI 研究についての JIRCAS の現状と今後の取組について ICRISAT およびハイデラバードにあるインド国ミレット研究所で講演を行うとともに、今後の共同研究について多くの関係者と BNI に関して意見交換を行った。